



SSKP つくしんぼの会報紙

つくつく通信

No.88

HP <http://www.normanet.ne.jp/~tsukushi/> BLOG <http://tsukushinbo.cocolog-nifty.com/>

つくしんぼはハンディをもつ
子どもたちのための
放課後活動のスペースです

編集～ NPO 法人はらっぱ
フリースペース
つくしんぼ
町田市小川 1511 番地
TEL/FAX 042-796-8468

さあ、セカンドステージへ

デザイン一新？

あ、このデザインは!? と懐かし
がってくださる方、長いおつきあ
いありがとうございます。

創刊してから五年間、151号
までのつくつく通信のデザインを、
八年ぶりに復活させてみました。
あの頃はとにかく頑張っていて
ほぼ毎月のペースで通信を発刊し
ていました。

今はもうダメです。私が忙し
すぎて、年4回が精いっぱいになっ
てしまっています。すみません。

セカンドステージって？

セカンドステージってどうい
う意味?と思われる方もいらっしゃる
かも知れません。

そのまま直訳すれば「次の段階」
ということになるのですが、私の
場合はサッカーを意識してこの言
葉を使っています。前半戦がファ
ーストステージ、そして休憩時間
であるハーフタイムをはさみ、後半
戦がセカンドステージ……。

つくしんぼは、私が長男のため
につくった場所でした。が、その
長男は三年前に事故でいなくなっ
てしまいました。それでも私はつ
くしんぼを続けてきました。そし
て長男が生きていれば、今年の三
月に特別支援学校の高等部を卒業
していたはずでした。

だから、この三月までが、私に
とってのつくしんぼのファースト
ステージ……。

新事業もスタート

開設以来、つくしんぼは障がい
児の放課後保障に限定して活動を
続けてきましたが、今年度に入っ
てからは、NPOとして新規の事
業を始めています。

といっても実はこれ、単なる成
り行きだったりするのですが。

私やつくしんぼの職員たちとの
共通の友人でハンディをもつ青年
が、ちょっとしたトラブルから生
活の場を失い、当人の意志とは関
係なく他市の施設に強制的に入所
させられてしまいました。彼は一
人暮らしの経験もある青年です。
地元町田を離れての施設生活に納
得できるはずがありません。洪々
の入所生活でした。

で、私たちは、あちこちの方に
迷惑をかけつつも、半ば強引に彼
を施設から退所させてしまいまし
た。今はつくしんぼのパート職員
と二人で、NPO法人はらっぱと

して借りたアパートで暮
らしており、毎日元気に
職場に通っています。

予定は未定……

長男の事故から三年、
私のライフワークともい
える映画「ぼくはうみが
みたくなりました」も完
成し、3/29の長男のた
めの卒業式の際には初上
映もさせて頂きました。
そんな映画の完成を一
番喜んでくれたのが、私
の母親でした。

ただ、長男がお世話になった方々
の招待だけでホールが満員となっ
てしまい、母が親しくしている人
たちまで誘うことができず、結局
映画を観て貰えなかったことが不
満そうでした。

あまりに愚痴っぽく言うの
で、私は約束しました。「ロード

♪♪つくしんぼ日記♪♪

7月26日(日) 天気 くもり

「カブトが生まれたら子どもたちが喜ぶかも…」と言
われ、幼虫の入っているケースを4箱貰ってしまったの
が運のツキ。サナギの頃までは手がかかるともなく、
まったく問題なかったのですが……。

夏休みが近くなり、カブトの誕生を喜んだのは最初
の一瞬だけ。あとはもう、増えるわ増えるわ、あつ
という間にケースの数が倍増、事務室がすっかりカブト
の部屋に変貌してしまっています。

大食漢揃いでエサの消化も早く、100個入りのゼ
リーが3日しか持ちません。こんな奴らはとっとと売
りたいと思いつつも、野菜のように簡単に買い手は現
れてくれません。その結果、休みの日にもつくしんぼに



来て餌やりと霧吹きをせ
にやならず……。誰かカブトはいらんか
ね……。m(____)m

卒業証書

山下大輝

平成二十二年九月二十四日生

あなたは三年の間、お散歩の途
中で、晴れの日も雨の日も雪の
日も、スケジュールボード通り
に、毎日必ず養護学校に通って
くれました。よってここに卒業
証書を授与します。

平成二十一年三月二十九日

東京都立町田の丘学園

校長 市川健一

ささえる会へご入会・ご更新

ありがとうございます

依田様、坂本建設工業様、中村様、
境様、柴田様、若杉様、山下様

ご寄付・ボランティア

ありがとうございます

三箇山様、石川様、山下様、山本様、
桜井様、檜崎様、行田様、西川様、
高尾様、有田様、村上様、大石様、
三宅様、中山様、平沢様、新本様、
飯塚様 (3月～6月)

ているし、ましてや新規施設に補
助金が出るような時代でもなし、
どう考えてもやめてしまったら
もったいないです。

そんなわけで、これからのつく
しんぼは私にとっての後半戦Ⅱセ
カンドステージなのです。

とは言いつつも、実際の活動は
若い職員に任せつつきりで、私の担
当はというと、事務作業と経理作
業と増え過ぎてしまったカブトの
餌やりと畑でできた野菜の無人販
売等々と、ひたすら雑用ばかり。

だからせめてつくつく通信べら
いは、初心に戻るつもりでデザ
インを創刊当時に戻してみた次第
だったりしています。

もっとも、今
年度の最初の通
信の発行が八月
では、偉そうな
ことをまったく
言えないのです
けど……。

まあ、今年の後半戦(Ⅱセカン
ドステージ)で頑張って帳尻合わ
せさせて貰おうと思います。(。)

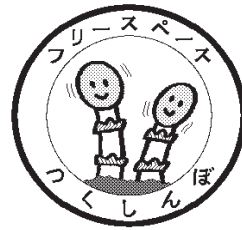




SSKP

つくつく通信

「つくしんぼ」はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
つくしんぼの活動は月曜～金曜日
放課後～午後 5 時 30 分まで
ボランティアさんを募集中です
興味ある方はご連絡ください
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



つくしんぼ 交遊録

ぼくはつくしんぼに いきたくなりました

✍ 伊藤 祐貴

こんにちは。「ぼくうみ」の公開が迫ってきて、皆さんの反応にワクワク・ソワソワしている、浅野淳一役の伊藤祐貴です。

今回は、つくしんぼ交遊録を借りて、僕と……いや、ぼくだと淳一君みたいなので、私にします……私とつくしんぼについて述べたいと思います。

私とつくしんぼの出会いは、「ぼくうみ」の撮影が始まる 1 ヶ月半ほど前、山下さんと町田のいろいろな施設を回った後に、寄った時のことでした。それまでは、つくしんぼが「障がい児の放課後の遊び広場」という説明は聞いていました。しかし、私が想像していたものとはまったく違っていました。

それは、自分が通っていた学童保育となんら変わらない、つまり違いがないことです。むしろ、職員さんと子どもたちとの間に《してあげる・してもらう》の関係がほとんどなく、個人

がやりたいことに没頭できるという点では、一般の学童より自由だなと感じました。なので、着いて早々に、山下さんに「本当にみんな障がい児なんですか？」と聞いたほど、みんな思い思いに遊んでいました。

それから幾度か、「ボランティア」と名目づけて、つくしんぼにお邪魔しましたが、実際は子どもたちと遊んでいるのか、子どもたちに遊んでもらっているのか…。

その時にふと感じたのは、これだけ普通に遊んでいる子どもたちなのに、学校では窮屈な思いをしているのかなあ、ということです。人はみんな、どこかで窮屈な思いをしています、とくに自閉症の子どもに関して言えば、その度

合いはより強いように思います。だからこそ、自分のルールを作ることによって外の世界と上手く接している。しかし、時にはそのルールが、世間では通用しないこともある…。

ちょっと堅苦しくなりましたが、そういう「生きづらさ」みたいなものを自閉症の方は強く感じているのではないかな。

私は淳一君が、ただ明るい自閉症ではなく、「生きづらさ」も抱えている人物だということを表現したいと考えて、役作りしていきました。

ですが、それが役に表れているかどうかは……「ぼくうみ」を観た皆さんの判断にお任せさせていただきます。

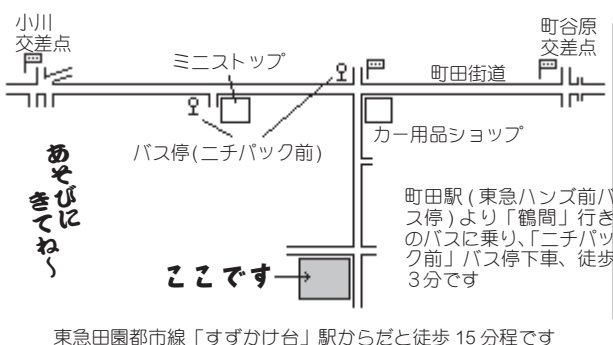
あー、ワクワク・ソワソワ……。(^_^)



つくしんぼの次は？
今年度より NPO 法人はらっぱとして、新規の事業を開始しています。放課後の場「フリースペースつくしんぼ」の次であり、生活の場なので『ライフサポートあかとんぼ』でも命名しようかなと思っています。(°_°)
法人として 2DK を借り受け、つくしんぼでパート職員をしている大学院生・高井クンと、市内の通所施設「なないろ」通う今田クンがルームシェアリングのかたちで一緒に暮らしています。
補助金・助成金等は一切なく、今田クンは自分の持ち分のアパート代と生活費を、年金と「なないろ」からの給料で賄っています。
法人としては、今年度の「つくしんぼをささえる会」の入金の少しを回させて頂き、公共料金ぐらいは払えたらと思っています。
あと、今年も販売している野菜の売り上げもプラスして……。
応援頂けたら嬉しいですよ。



♪つくしんぼの地図♪



東急田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩 15 分程です

発行 東京都世田谷区 6 ヶ月 26 日
障害者団体定期刊行物協会 定価 50 円

会員の皆様には、なにもお返しできず心苦しいのですが、この会報紙「つくつく通信」だけは頑張って年に 4 回発行し、送付させて頂きます。よろしく願います。

よろしかったら「ささえる会」の会員になってください。年会費 2000 円（一口）でお願いしております。

活動を開始して 10 年以上経過していますが、補助金額が増えるわけでもなく、運営資金不足は相変わらずの状態です。

1996 年に自主グループとして開所、1998 年に東京都通所デイグループ事業としての認可を受け、2007 年からは運営主体を NPO 法人はらっぱに移行し、運営を続けています。

今年で 13 年目を迎えています。1996 年に自主グループとして開所、1998 年に東京都通所デイグループ事業としての認可を受け、2007 年からは運営主体を NPO 法人はらっぱに移行し、運営を続けています。

「つくしんぼをささえる会」
ご入会・ご更新のお願い

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ